

## 令和5年度 予算要求の方針

一般会計要求総額 4,585 百万円 (対前年度 +29.2%)

「北九州市DX推進計画」にミッションとして掲げる「デジタルで快適・便利な幸せなまち」の実現にむけ、市民サービスの向上、業務の抜本改革及び市役所を支えるシステム基盤の整備等に取り組むとともに、地域全体のDXへの波及を目指します。

## 令和5年度 主な予算要求の内容

★：新規事業 ○：拡充事業

### ■ 市民サービスの向上

要求額 337 百万円

#### 「行かなくていい」自宅で簡単に完結する行政手続

- ・ 簡単・便利・迅速にオンライン手続ができるよう支援窓口を整備します  
→ ★ オンライン手続支援窓口運用事業



#### 区役所等で「書かない」「待たない」

- ・ 窓口で何度も名前などを書く必要がないようツールを用いた支援や、証明書セルフ発行ができるキオスク端末の設置等に取り組めます  
→ ○ 行政サービスのデジタル化促進事業



#### 「きめ細かく」「丁寧な」サービス提供

- ・ スマートフォンの活用講座や相談会等を実施し、デジタルになじみのない方にも、広くデジタルの利便性や活用可能性を体験・体感できるステップを準備します  
→ ○ デジタル・デバйд対策事業

### ■ 業務効率化

要求額 545 百万円

#### 「考える」市役所

- ・ オンライン上で市民や民間事業者等から幅広い意見やアイデアを募集し、オープンな共有・議論の場を設けるなど、市民と行政を繋ぐ新たなチャンネル構築を目指します  
→ ★ オンライン等を活用した市民対話推進事業

#### 「働きやすく」「いきいきと」「成果を出す」市役所

- ・ 効率的で働きやすい職場環境の実現にむけて、ペーパーレス化やオフィスレイアウトの見直し等に取り組めます  
→ ○ ペーパーレス・オフィス改革推進事業

### ■ DX推進を支える取組

要求額 3,703 百万円

- ・ 手続オンライン化やキオスク端末による証明書のセルフ発行など、新たな行政サービスを快適に活用いただけるよう、わかりやすく丁寧な広報・PRに取り組めます  
→ ★ 窓口DX広報・PR事業

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和5年度に実施することが確定しているものではありません。

# 令和5年度デジタル市役所推進室予算要求方針

## 1 令和5年度デジタル市役所推進室予算要求総括及び方針

### (1) 令和5年度デジタル市役所推進室予算要求総括

#### 【一般会計】

職員数 45人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 45人)  
(うち再任用短時間 0人)

令和5年度要求総額 4,584,541千円  
(令和4年度予算額 3,547,251千円)  
前年度比 +29.2%

### (2) 令和5年度デジタル市役所推進室予算要求の方針

「北九州市DX推進計画」にミッションとして掲げる「デジタルで快適・便利な幸せなまち」の実現にむけ、市民サービスの向上、業務の抜本改革及び市役所を支えるシステム基盤の整備等に取り組むとともに、地域全体のDXへの波及を目指す。

## 2 重点的に取り組みを行いたい主なもの

### (1) 市民サービスの向上

#### ◎ 「行かなくていい」自宅で簡単に完結する行政手続

- ・ **新規**オンライン手続支援窓口運用事業 31,067千円  
簡単・便利・迅速なオンライン手続の利便性を実感いただくため、各区役所にオンライン手続用端末と支援員を配置する。

#### ◎ 区役所等で「書かない」「待たない」

- ・ **拡充**行政サービスのデジタル化促進事業 24,696千円  
(うち拡充分 21,696千円)

窓口で何度も名前などを書く必要がないようツールを用いた支援や、証明書セルフ発行ができるキオスク端末の設置等に取り組む。

- ・ **新規**窓口DX推進事業 20,000千円

「書かない」「待たない」「行かなくていい」市役所の実現にむけて、利便性の高い窓口サービス提供に必要な実務的な運用方法等について、システムの標準化・共通化への対応を踏まえながら、検討・整理を行う。

◎ 「きめ細かく」「丁寧な」サービス提供

- ・ **拡充** デジタル・デバイド対策事業 68,095 千円  
(うち拡充分 60,095 千円)

スマートフォンの活用講座や相談会等を実施し、デジタルになじみのない方においても、広くデジタルの利便性や活用可能性を体験・体感できるステップを準備する。

(2) 業務効率化

◎ 「考える」市役所

- ・ **新規** オンライン等を活用した市民対話推進事業 16,975 千円  
行政サービスの向上や様々な地域課題の解決にスピード感をもって取り組むため、オンライン上で市民や民間事業者等から幅広い意見やアイデアを募集し、オープンに共有・議論する場を設けるなど、市民等と行政をつなぐ新たなチャンネルの構築を目指す。

◎ 「働きやすく」「いきいきと」「成果を出す」市役所

- ・ **拡充** ペーパーレス・オフィス改革推進事業 128,479 千円  
(うち拡充分 120,479 千円)

効率的で働きやすい職場環境の実現にむけて、モバイルパソコン等を活用したペーパーレス化やオフィスレイアウトの見直し等に取り組む。

- ・ **新規** B P R (業務改革) 推進事業 21,946 千円

全庁業務量調査で得られた基礎資料をもとに、事務の簡素化・手順の統一化など、業務の一体的な見直しや再構築にむけた詳細調査を継続的に実施し、D Xを見据えた業務の最適化を目指す。

- ・ **新規** 庁内イントラネット管理・運用事業(拡充分) 10,000 千円  
(債務負担行為 1,444,024 千円)

職員の柔軟・多様で効率的な働き方を推進するため、端末等の更新時期を踏まえ、適切に端末等を調達する。

- ・ **拡充** A I ・ R P A 等による業務改革事業 154,908 千円  
(うち拡充分 104,908 千円)

業務の抜本的改革に取り組むため、A I や R P A、ローコードツール (kintone) 等のデジタル技術を積極的に活用する。

### (3) DX推進を支える取組

- ・ **新規** 窓口DX広報・PR事業 20,000 千円  
 手続オンライン化やリモート窓口、キオスク端末による証明書のセルフ発行など、新たな行政サービスを快適に活用いただけるよう、わかりやすく丁寧な広報・PRに取り組む。
- ・ **拡充** 情報システム統一・標準化推進事業 115,223 千円  
 (拡充分 86,023 千円)  
 「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、住民記録など主要 20 業務について、令和 7 年度末までに国の定める標準準拠システムに移行するとともに、ガバメントクラウド上へ構築・移行できる環境を整備する。
- ・ **新規** 情報セキュリティポリシー運用事業 11,036 千円  
 デジタル技術が進歩する中、市民の利便性向上・市役所業務の効率化と両立する適切なセキュリティを確保するため、専門家の知見を活用し、市情報セキュリティポリシーの的確な運用や改善等を図る。